



ROTARY INTERNATIONAL DISTRICT 2770

Governor Gesshin

April.2023 No.10

4

From Governor (細淵雅邦)

ウクライナ支援報告 (小山陽一郎) / 同好会パンフレット紹介 (新井秀雄) / ガバナーノミニー・デジグネートお知らせ (細淵雅邦)



幸手・権現堂桜堤

From Governor

国際ロータリー第 2770 地区 ガバナー 細淵 雅邦 (浦和 RC)



みなさんこんにちは。

早いものでガバナー月信（GG）4月号となりました。なにごとにも完成品をみるとあたりまえ、に感じますがその裏では大変な作業が続いています。月信担当者（GG 編集担当）はほとんど休む間もなく日々 GG 編集作業を進めてくれています、本当に感謝です。

さて、4月、今月はロータリー環境月間（Environment Month）です。

ロータリーは2021年7月より7番目として「環境」を重点目標に追加し、2022年10月RI理事会において強調月間に決定されました。

ー天然資源の保全と保護を強化し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援する

ロータリーは、人類共通のレガシーである「環境」を守ることが重要だと信じ、天然資源の保全と保護を促進し、環境の持続可能性を高め、人と環境との調和を促す活動を支援しています。

個人的なことですが、僕はローイングというスポーツにかかわっています。スポーツ活動にはいろいろな意義がありますが、特にローイングというスポーツは自然、特に、「水と調和」するスポーツであることから国際ローイング連盟はローイングを通じ、世界中のどこでもいつでもローイングを楽しめる、をテーマに「Clean Water」活動を全世界で繰り広げています。そのような背景から僕自身はロータリーの最大の目的である世界平

和に向かう為に地球を守る取り組みである、環境を大切にしたいと考えています。

さて、今年度は各グループに合同奉仕事業を開催、地区大会において発表いただきました。グループによってはインターシティー・ミーティング（IM）を合同奉仕事業として実施いただきました。現在、各グループのIMに出来る限りお伺いしていますが複数のグループでは地区大会同様に各クラブの奉仕事業の報告発表があり多数のクラブが「環境」をテーマに事業に取り組んでいました。

グループとしては、第4グループが昨年10月「森を守ろう、自然を楽しもう」をテーマにさいたま市・さいたま市教育委員会のご後援をいただき、地域地元の子供達、自治会、多数の団体と共に、自分達自らが自然を考え感謝しようという、事業を実施。ロータリーを通じ、小さな、一つ一つの行動が必ず世界平和につながる、そんなことをあらためて強く考えることができた、素晴らしい合同奉仕事業でした。

結びに、年度も残すところあとわずか、皆さんと共に限られた時間を有意義にそして最後までベストを尽くし次年度につなげていきたいと思えます。今月もロータリーの活性化に向け、爽やかに颯爽と、充実したロータリーライフで楽しみたいと思えます。2770地区は、皆さんと共に世界平和とロータリーの活性化に向け、輝く、魅力ある、そして、世界で最も“パーフェクト・アコード / Perfect Accord” 一体感あり調和のある「クラブづくり」を目指します。

ウクライナ支援・モジュラーハウス建設の報告

ロータリー財団部門委員長 小山 陽一郎 (浦和 RC)



ウクライナ支援・モジュラーハウス建設の災害救援補助金の経過をお知らせします。

2750 地区田中財団委員長によりウクライナに送金がなされました。そして、9月29日にウクライナに着金したことが確認されました。ウクライナからは感謝のメールが来ています。

ただ、残念なことは為替レートの変動により着金した金額は\$381,485.00USDに目減りしてしまいました。これは、TRFからの日本への送金時のロータリーレート（9月のレート）は139円/ドルですが、送金時の為替レートは144円半ばであったためです。

当初32棟のモジュラーハウス建設には、\$388,350.00USDの見積もりを頂いていますの

で約7000ドル弱の不足になってしまいます。ウクライナ RCには何とかこの金額で32棟のモジュラーハウス建設をしてほしいとお願いしているところです。

今後の問題としては、これだけ為替の変動が激しいと、ドルで受け取りドルで送金するなどの対応をTRFにお願いしなければならないと思います。大きな金額の補助金については、為替の変動を無視できないと思います。

いずれにしても、皆様のご協力のお陰を持ちましてウクライナに多額の支援が出来ましたことは間違いありません。ご協力に感謝申し上げます。







2022-2023 年度 国際ロータリー第 2770 地区 会員増強維持部門

2022-23 年度会員増強維持部門委員長

新井 秀雄
(川口 RC)



はじめに

2022-23 年度細淵ガバナーは

ロータリーに入り、自分の人生はとても充実している。
ロータリーに入り、かけがえない友人をえることができる。
ロータリーに入り、人のため、社会のために役立つことができる。

人間力を高め、生き方のモチベーションをあげ、
ゆたかな人生を創造できる、
それがロータリークラブではないでしょうか。

と、地区運営方針として、またガバナー公式訪問で話されてきました。

地区運営方針のもと「ロータリーを楽しもう！」をテーマに 2022-23 年度地区会員増強維持委員会では地区内各クラブの同好会活動のパンフレットを作成しました。

同好会活動を通して

クラブ会員や近隣クラブ会員との親睦を深める。
趣味を通じて友人・知人も同好会に誘い一緒に楽しむ。
同好会活動で友人をつくり、ロータリーに興味を持ってもらう。
その結果、クラブ会員の退会防止、ロータリー入会のきっかけにする。

同好会パンフレット作製にあたり各クラブ会長はじめ会員の皆様、アンケート調査していただいた会員増強維持委員会の皆様に感謝申し上げます。

今後各クラブで新しい同好会ができたりクラブ間交流ができたりと活動が活発になり、ロータリーを通じて知り合いを広め奉仕の機会となれば幸いです。





第1グループ

ロータリークラブの



2022-2023年度 国際ロータリー第2770地区

同好会



1 浦和東RC 浦和東ロータリークラブダンス同好会

代表者：大山 恭子
問い合わせ先：幹事 小池 洋
TEL：090-3044-3177
会員数：10名(クラブ内5名/クラブ外5名)
会費：3,000円/年
活動日：毎月第2・3・4木曜日14:00～15:00
活動内容
当クラブの会員を中心にその家族や知人が月に3回楽しく活動しています。姿勢が良くなる、ダイエットに最適、仲間が増えるなどのメリットもたくさん!音楽に合わせてステップを踏むことは脳トレにもなり、足腰や体幹が自然と強くなるのです。上手く出来た時はたえ合い、なかなか出来ない時は励まし合いながら自身の進歩を感じ一生続けられる素晴らしい仲間との趣味の世界です。
コロナ禍で人数制限があるものの、新会員を随時募集しています。先ずは見学に来て雰囲気を感じてください。



1 浦和東RC アウトドア部会

代表者：八百 武史
問い合わせ先：八百 武史
TEL：090-1100-9865
会員数：15名(クラブ内 名/クラブ外 名)
会費：2,000円/年
活動日：スキーシーズンとバーベキュー実施に最適な季節の春と秋
活動内容
会員及びその家族を以て組織し、スキーやバーベキュー等のアウトドア交流事業を通じて、会員相互及び会員家族との親睦やロータリーへの理解を深め、他クラブや他の組織の方々にもオブザーバー参加して頂くことで、ロータリー活動の広がりをもたらす礎とし、更には入会希望者を増やす機会を作り、会員増強にも繋げる気軽な場所として活かす事を目標とします。



1 浦和中RC ゴルフ同好会

代表者：熊坂 創
問い合わせ先：熊坂 創
TEL：090-3593-1803
会員数：16名(クラブ内16名)
会費：0円
活動日：年2回程度
活動内容
年2回程度、クラブ内でゴルフコンペを開催しております。参加者は12名程度。
ゴルフの上手な方(70台)もそうでない方(120台)も一緒に、和気あいあい活動しております。
親睦を深める同好会として、人気があります。



1 浦和中RC ワイン同好会

代表者：梶間 順子
問い合わせ先：梶間 順子
TEL：090-1113-0128
会員数：15名(クラブ内15名)
会費：開催場所によって変動
活動日：年4回
活動内容
素敵な大人の集うワイン同好会。ワインに詳しくなくても大丈夫です!みんなで勉強しながら本物の味を覚えていきましょう。第1回目は京橋の「シェ、イノ」で美味しいフレンチとワインを堪能しました。支配人からのお店やワインの説明、ワインセラーの見学と盛り沢山の内容に会員一同大感激でした。これからも季節ごとになかなか行けない、忘れられない店を訪ねます!どうぞ一緒に!他クラブ、一般の方も大歓迎です。



第8グループ

8 越谷RC ワイン同好会

代表者：中川 訓
問い合わせ先：越谷 RC 事務局
TEL：048-965-0550
会員数：17+α名(クラブ内17名/クラブ外α名)
会費：8,000円
活動日：不定期
活動内容
活動日は具体的に定めておりませんが、年4回程度を目標とします。イベントの案内は、原則クラブ会員には案内し会員の友人等にも声をかけて頂くこととしてあります。
第1回ワインの会を市内のワインバーで開催しましたが、会員と非会員合わせて30名程度の参加しました。



8 越谷RC トレッキング(ハイキング)同好会

代表者：野口 和幸
問い合わせ先：越谷 RC 事務局
TEL：048-965-0550
会員数：7+α名(クラブ内7名/クラブ外α名)
会費：2,000～3,000円(実費各自負担)
活動日：随時
活動内容
参加者の健康、親睦を兼ね風光明媚な場所を歩きます。第1回は秋に養老渓谷を散策することになりました。養老駅をスタートして養老渓谷を経て養老温泉にて昼食・入浴(ラジウム鉱泉)を堪能しました。



8 越谷RC ゴルフ同好会

代表者：米山 剛
問い合わせ先：越谷 RC 事務局
TEL：048-965-0550
会員数：18+α名(クラブ内18名/クラブ外α名)
会費：12,000円
活動日：年4回程度
活動内容
クラブ会員の親睦を兼ねて年4回程度の開催を目標に、非会員の参加も募っています。
第1回をフレンドシップカントリークラブにて開催しました。



8 越谷RC 釣り同好会

代表者：春山 祐一郎
問い合わせ先：越谷 RC 事務局
TEL：048-965-0550
会員数：17+α名(クラブ内17名/クラブ外α名)
会費：随時
活動日：随時
活動内容
2022年9月に発足しました。主旨は会員の親睦ですが、イメージアップや会員増強にも配慮し一般の方にも会員を介して参加者を募ることとしております。また同好会同士のコラボ開催も検討しています。



第11グループ

11 川口東RC ゴルフ部

代表者：本田 弘
問い合わせ先：田村 芳弘
TEL：090-3219-3304
会員数：8名(クラブ内8名)
会費：無し
活動日：随時
活動内容
鳩ヶ谷RCと合同コンペを開催しました。



11 川口/鳩ヶ谷武南RC 武南会

代表者：最終ゴルフ会準優勝者
問い合わせ先：
TEL：
会員数：12名(クラブ内12名)
会費：随時
活動日：年2～3回
活動内容
現在、同好会活動は行っておりませんが、6月の最終例会にはゴルフ例会を実施しております。



ガバナーノミニー・デジグネート決定

2025-26 年度ガバナー指名委員会の決定を受けて、ガバナーノミニー・デジグネートに熊木雄太郎会員が決定しましたことをお知らせいたします。
(2022-23 年度ガバナー 細淵 雅邦)

熊木 雄太郎

(くまき ゆうたろう)

戸田RC

生年月日 1972 年 10 月 4 日
会 社 熊木式典株式会社 代表取締役
職業分類 葬祭業



【経 歴】

湘南工科大学付属高等学校卒業
東京簿記情報ビジネス専門学校卒業
熊木式典株式会社 代表取締役
2009 年 とだわらび青年会議所入会
2012 年 とだわらび青年会議所卒業

【ロータリー歴】

1997 年 9 月 10 日 戸田ロータリークラブ入会
2003-2004 年 クラブ 幹事
2007-2008 年 ガバナー補佐幹事
2008-2009 年 クラブ 会長
2009-2010 年 地区 ブライダル委員会
2016-2017 年 地区 会員増強維持部門
2017-2018 年 地区 会員増強維持委員長
2018-2019 年 地区 会員増強維持委員長
2019-2020 年 地区 会員増強維持部門委員長

ロータリー財団

大口寄付 \$21,050.00	大口寄付 \$16,500.00	大口寄付 \$15,130.00	大口寄付 \$15,100.00	マルチプル(8)	マルチプル(7)	マルチプル(6)
						
岡庭 明 (三郷)	遠藤 省吾 (大宮)	宇田川 初夫 (三郷)	齊藤 一雄 (上尾西)	内田 康信 (浦和北東)	上野 拓也 (浦和北東)	小宮 勇 (岩槻東)
令和5年2月17日	令和5年2月20日	令和5年2月17日	令和5年2月28日	令和4年11月29日	令和4年12月26日	令和4年12月23日

ロータリー財団

マルチプル(6)	マルチプル(6)	マルチプル(6)	マルチプル(5)	マルチプル(5)	マルチプル(3)	マルチプル(3)
						
岡庭 武利 (三郷)	豊田 愛祥 (浦和北東)	吉岡 修 (庄和)	桐田 直樹 (蓮田)	納口 俊通 (川口中央)	高木 良信 (鳩ヶ谷)	勝沼 稔 (蓮田)
令和5年2月17日	令和4年11月29日	令和5年2月21日	令和5年2月27日	令和4年9月29日	令和4年12月23日	令和5年2月27日

ロータリー財団

マルチプル(1)	マルチプル(1)	マルチプル(1)	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー	ポール・ハリス・フェロー
						
川田 淳也 (上尾西)	大塚 敏男 (三郷)	高橋 和彦 (越谷)	中村 光隆 (浦和北東)	山田 直輝 (浦和北東)	黒岩 主信 (浦和北東)	山杳 敏之 (浦和南)
令和5年2月28日	令和5年2月17日	令和5年2月22日	令和4年12月26日	令和4年11月29日	令和4年12月26日	令和5年2月27日

ロータリー財団

ポール・ハリス・フェロー	ベネファクター	ベネファクター
		
玉城 正義 (三郷)	飯田 晃生 (浦和北東)	宮野 訓夫 (蓮田)
令和5年2月17日	令和4年12月26日	令和5年2月27日

米山奨学会

米山功労者マルチプル(6)



朝日 恵子
(川口)

令和5年2月24日

米山功労者マルチプル(4)



見付 春雄
(三郷中央)

令和5年1月20日

米山功労者マルチプル(3)



高橋 和彦
(越谷)

令和5年2月22日

米山功労者マルチプル(2)



本間 守
(八潮みらい)

令和5年2月15日

米山功労者



高橋 洋一
(八潮みらい)

令和5年2月15日

米山功労者



朴 昶吾
(八潮みらい)

令和5年2月15日

米山功労者



井橋 英蔵
(越谷)

令和5年2月22日

米山奨学会

米山功労者



篠田 和男
(三郷中央)

令和5年1月20日

新 会 員



植木 淳一
(吉川中央)

令和5年1月1日入会
株式会社ウエキメタル
金属買取売買



井上 順子
(久喜)

令和5年2月2日入会
株式会社縁
福祉・介護



中村 撤子
(春日部南)

令和5年2月15日入会
あいどリーむ合同会社
喫茶店



青木 和也
(春日部イブニング)

令和5年3月9日入会
株式会社ソーキ
CNC金属部品精密加工業



山田 正典
(春日部イブニング)

令和5年3月9日入会
朝日印刷株式会社
紙・看板・HPデザイン



細渕 俊夫
(浦和)

令和5年3月17日入会
浦和商業開発株式会社
ビル管理



公益財団法人ロータリー米山記念奨学会マンスリーニュース

ハイライトよねやま

vol. 276

2023年3月13日
発行

1. マレーシア米山学友会 総会開催

マレーシア米山学友会の総会が3月5日、首都クアラルンプールに隣接するセランゴール州で対面開催され、20人のマレーシア学友が参加しました。今総会の様子はオンラインでも配信され、18人が画面越しに参加しました。

総会では、活動報告、会計報告に続き、次年度の新たな会長の選出が行われ、現副会長の黄建榮さん（1998-2000／室蘭東RC）が次年度の会長に決まりました。創立時から6年にわたって会長を務めてきた黄麗容さん（2001-04／横浜泉RC）は、名誉会長として引き続き同学友会のサポートを続ける体制となります。

黄麗容会長は退任にあたり、「米山記念奨学会をはじめ、ロータリアンの皆さま、各国の学友たちの力強いご支援をいただいたおかげで、マレーシア米山学友会が大きく発展することがで



お揃いのシャツを着て総会を開催

き、心から感謝しています。私たちが築き上げてきた絆と、社会・環境奉仕活動の力は、新会長のリーダーシップの下で、さらに発展していくと確信しています」と、今後の学友会の発展に期待を寄せました。

2. 寄付金速報 — 2月も好調を維持 —

前年同期比

+ 6.7%

普 - 2.6% 特 + 12.0%

2月までの寄付金は、前年同期と比べて6.7%増（普通寄付金：2.6%減、特別寄付金：12.0%増）、約7,200万円の増加となりました。また、2019年度以降初

めて、2月単月の寄付合計金額が7,000万円を超えることができました。皆さまからのご支援に、改めて感謝申し上げます。コロナの規制も緩和されつつあり、今後はさまざまな形式での交流が可能となることが予測されます。引き続きご協力を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

登録受付開始

世界米山学友による「再会 in 関東」登録受付開始

8月5日、6日に開催される「再会 in 関東」の登録がスタートしています。米山学友の活躍を実感し、ロータリーファミリーの輪を広げることのできるまたとないチャンスです。ロータリアンの皆さまも、ぜひお申し込みください。

- 本会議会場：つくば国際会議場（茨城県つくば市）
- 参加費：ロータリアン（ロータリアン学友含む）とその家族 15,000円
米山学友・奨学生、その他（学友のご家族、友人など） 7,000円
- 登録に関する問い合わせ：saikaikanto@gmail.com
- プログラムに関する問い合わせ：yoneyamaworld@gmail.com

専用ページ --> <https://yoneyama.my.canva.site/saikai-in-kanto>

再会 in 関東 専用ページ



3. 第4回 ミンガラ奉仕デー 日本語 CAFÉ 開催

東京米山ロータリーEクラブ2750の活動のひとつに「田中作次奨学金」があります。これは、元国際ロータリー会長である田中作次氏の冠名奨学金で、ミャンマーの若者へ教育支援をするものです。ミャンマー米山学友会と連携し、米山奨学金制度を模範として、学友たちが自ら現地奨学生の選考を行っています。

2月19日、今年の田中作次奨学生たちとミャンマー米山学友会有志、ロータリアンや現役米



山奨学生がオンライン交流する「第4回 ミンガラ奉仕デー 田中作次奨学生 日本語 CAFÉ」がZOOMで開催され、44人が参加しました。ヤンゴン在住で、企画担当のケイ ズイン ウインさん（2011-13/東京たまがわRC）が日本語とビルマ語で進行役を務めました。日本留学において気を付けること、日本語の学習方法といったものから、少子高齢化問題など、各グループが日本に関連する幅広いテーマで交流しました。

参加した田中作次奨学生からは、「自ら話をするのは緊張したが、参加者の雰囲気づくりのおかげで聞きたかったことが聞けた」、「質問することに慣れる、という大切なことを教えてもらうことができた」といった感想が述べられました。また、同クラブで開発中の「非漢字圏の日本語学習者のための生活支援漢字アプリ」が、実用的な学習方法のひとつとして紹介されました。第5回は、5月13日に開催予定です。

4. 「ここからが始まり」 米山奨学生期間終了式

3月4日、国際ロータリー第2580地区の米山奨学生期間終了式が都内会場にて開催され、2022学年度の奨学期間を終了した米山奨学生、継続奨学生およびカウンセラーら108人が出席しました。また、同地区米山学友会の6人が終了式の運営をサポートし、後輩たちの新たな門出を見守りました。

同地区の猪飼米山委員長の挨拶の後、当会から出席した柚木事務局長が祝辞を述べました。奨学生一人一人が壇上で終了証を受け取り、米



晴れやかな表情で記念撮影

山奨学金と、お世話になったカウンセラーやロータリアンへの感謝を述べ、「ここからが始まりだと思って努力したい」、「学友会に入って、ロータリーとの繋がりを大切にする」、「自分の専門の研究で成果を出したい」といった、各々の思いや抱負を語りました。

最後に、同地区の嶋村文男ガバナーから「皆さんの努力する姿から、私たちロータリアンが学ぶことがたくさんあります。ぜひ今後もカウンセラーや世話クラブとの繋がりを大切にしてください」というメッセージが贈られました。



終了証を受け取った奨学生(中央)と世話クラブのロータリアン

公益財団法人ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011 東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 3F
Tel : 03-3434-8681 Fax : 03-3578-8281

E-mail : highlight@rotary-yoneyama.or.jp
URL : <http://www.rotary-yoneyama.or.jp/>
編集担当 : 野津(のづ)・長尾(ながお)

Rotary
Region 1 & 2 & 3



コーディネーター
NEWS

2023 年 4 月号 No.1

発行：Region 1 & 2 & 3
ロータリーコーディネーター
ロータリー公共イメージコーディネーター



第2地域 ロータリーコーディネーター補佐 若林 英博（東京麹町）

会員増強について考えます。

「オープン例会」

沢山の手法の中で何がベストかと申し上げますと、オープン例会でしょう。

オープン例会とはクラブの通常例会にゲストをお招きして、実際の活動を見聞していただく、そして入会に繋がるようにお誘いをする例会です。前年度に当地区で試したところ、特に効果的であるのは地区内クラブが同じ週に一斉に開催する方法だとわかりました。交通安全週間や読書週間のようにみんなが頑張る。隣のクラブも頑張っている、我々も負けていられない。結果的にこういった競争心も手伝って、1クラブ平均2.5人の入会がありました。クラブ紹介カードの活用や『ロータリーの友』の配布など様々な手法がありますが、結果として成果が出たのはオープン例会です。しかしながら、オープン例会にゲストをお呼びするのが最大の課題です。

「人の魅力」と「組織の魅力」

私が2021-22年度ガバナーとして公式訪問で行った卓話では、会員増強は二つの側面から考えて欲しいと申し上げて参りました。一つは「人の魅力」、二つ目は「組織の魅力」です。

一番の要素は人の魅力だと思います。ロータリーの4つのテストは正しく人の魅力の核となるもので行動の規範です。信用信頼が得られている方には自ずと人は集まってきます。私は40歳でJCを卒業する時に、先輩からロータリーへ誘われました。私の父も兄もロータリアンで、小さいころからクリスマス例会などに連れて行ってもらって、プレゼントをいただき嬉しく楽しかったのを覚えています。入会を勧められ咄嗟に考えたのは、もし私がそのクラブに入会すれば、人生の結構な時間をその方と共有することになるということでした。はっきり申し上げまして、その先輩の人となりを若干知っていましたので即座にご遠慮申し上げました。その方と長い時間を共に過ごすのは気が進みませんでした。思い返しますと、これこそが人の魅力でしょう。私はこのことを自分自身に置き換えて、精進しなければなりません。ロータリアンは自分中心でなく、利他の精神を持つ、その結果会員増強に繋がるのだと思います。

「組織の魅力」は、ロータリーの公共イメージで判断されます。盛んに公共イメージを上げましようとのクラブも頑張っています。ポリオ根絶、災害支援、地域での奉仕活動、こういった活動はロータリーのイメージアップに繋がります。引き続き行っていく必要があります。但し気を付けなければならないのは行動さえすれば、会員が増えるという考えです。この考えに私は首をかしげます。DEIを理解し、組織の良い公共イメージを基盤として、さらに大事なのは、自分自身の魅力であって、感動を持って人生を楽しみ、4つのテストを実践し、職業奉仕の考えを活かした会社経営、社会への奉仕活動をしているかどうかです。

皆様におかれましては、更に魅力ある人として、会員増強に励んでいただきますようお願いいたします。そしてその手法は「オープン例会」です。

資料はこちら→





第2地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 桑澤 一郎 (茅野)

昨年のポリオデーのポータルサイトを作成管理させていただき、微力ながら皆さまのお役に立てたことを大変光栄に思っております。

次年度のポリオデーに向けた方針策定も佐藤理事や RPIC の皆さまにより指針がほぼ決まりつつあり、それを基にポータルサイトも次年度仕様に少しずつ改変されております。再度ポータルサイトを訪れていただき、新たに追加されました「22 年ポリオデーの実績報告」のページなどをご覧ください次年度の活動の参考にさせていただきたいと思っております。

世界ポリオデー JAPAN ポータルサイト：<http://endpoliorotary.club>

さて話は変わりますが、今話題の「ChatGPT」についてご紹介いたします。AI が様々な疑問に的確に返答してくれるサービスです。回答は当たり障りのないものが多いですが、端的にまとめてくれるので、決まり切った文章を書く際には非常に重宝します。

以下は私が試した質問と回答です。

質問：ロータリークラブの公共イメージ向上方法についてのアイデアを教えてください

ChatGPT による回答：

コミュニティ活動の積極的な実施：ロータリークラブは、地域社会で様々な活動を行っています。クラブメンバーが地域の問題に取り組む姿勢をアピールすることで、クラブが社会貢献活動に力を入れていることをアピールできます。

1. クラブの PR 活動：クラブが行っている活動を広く知ってもらうために、ロータリークラブのホームページや SNS、地域紙などを活用して、クラブの PR を行うことが重要です。さらに、クラブのメンバーが積極的に自分たちのクラブについて話題にしていくことで、ロータリークラブの知名度を上げることができます。
2. プロジェクトの多様化：ロータリークラブは、慈善活動や社会貢献活動を行うことが多いですが、プロジェクトの内容を多様化することで、多様な人々が参加しやすくなります。例えば、環境保全活動や文化交流プログラムなど、多様なテーマのプロジェクトを行うことで、より幅広い層の参加を促すことができます。
3. 若い世代の参加促進：(文字数の関係で省略)
4. 国際交流の拡大：(文字数の関係で省略)

以上のようなアイデアを実践することで、ロータリークラブのイメージ向上が図られます。

どうでしょう？当たり前と言えば当たり前のことを回答してきましたが、基本的なことをしっかり押さえた回答ですから、役に立つ場面もありそうです。「女性会員を増やすにはどんなことをすればよい？」「若者に興味を持ってもらうには何をアピールすべき？」などの質問にも答えてくれます。偏りがちな自身の価値観を見直すきっかけにもなるかも知れません。一度お試しください。以下の URL から sign up（登録）すれば無料で利用できます。<https://chat.openai.com/auth/login>

From CAR GRAPHIC Publisher



株式会社カーグラフィック 代表取締役 加藤 哲也

経歴：

1959 年東京生まれ。1985 年株式会社二玄社入社、CAR GRAPHIC 編集部配属。2000 年から同誌 4 代目編集長を務める。2007 年から姉妹誌 NAVI 編集長を歴任。2010 年、CAR GRAPHIC 事業／商標を二玄社から譲渡され、新しい出版社株式会社カーグラフィック設立。

同社代表取締役に就任。現在に至る。

ロータリークラブ細淵雅邦ガバナーとはお互いの人生に欠かせない自動車を通じた 30 年来の友人。

サーキットやイベント会場で度々顔を合わせるだけでなく、先日は某有名シンガーのライブ後、イタリアンレストランで大騒ぎしたばかり。

自動車文化を定着させたい

日本の自動車産業が世界でも一流であることは今さら言うまでもない。販売台数、性能、信頼性、クオリティ等々、ほぼすべての分野で世界をリードする存在である。

長く日本車のウィークポイントであったデザイン力も大幅に改善された。僕はイタリアの権威あるカーデザイン誌「AUTO & DESIGN」が毎年実施する Car Design Award の審査員を務めているが、MAZDA RX-Vision が 2016 年のコンセプトカー部門のウィナーに輝いたし、昨 2022 年のブランドデザイン・ランゲージ部門の 2 位はトヨタが獲得した。「日本車のデザイン、最近なかなかやるじゃないか」というのが、欧州の識者たちの意見なのである。

Z、ロードスター、GT-R、86/BRZ 等々、気づけば日本がスポーツカー大国であることも世界に誇れる現実だ。

インダストリアル面での日本車の地位は高い。確固たるポジションを築き上げた。しかし僕にはそれでも不満がある。翻って自動車文化という意味ではどうだろう？ 残念ながら欧米に比べ未成熟というのが実情なのである。真の“自動車先進国”であるためには、産業と文化、双方の発展が不可欠だと思ってやまない。

手厳しいことを言うようだが、自動車産業の観点からアジアを見れば、韓国や、最近は中国の台頭を認めざるを得ない。このまま安穏としていれば、いずれ日本がキャッチアップされても不思議ではないと思う。

では日本はこれから何でアジアの他の自動車生産国と差別化を図るのか？ 個人的には自動車文化の発展と発信だと強く信じている。

自動車に限らず、何らかの文化が花咲く影には必ずストーリーが必要だ。ストーリーを育むためには年月を要する。幸い日本にはすでに 100 年近い自動車の歴史がある。モータリゼーションが本格的に開花しは始めてからだって約 60 年の時が経った。その間多くの車が生まれ、輸出され、海外メーカーに揉まれ、サーキットを舞台に戦い、敗れ、ときに勝利し、その間に無数のドラマが編まれてきた。1960 年代初頭に本格的レーシングコースが誕生した国なんてアジアにただ一国しか存在しないのである。

日本車で最もアイコン的な存在、トヨタ 2000GT はサーキットでの敗北から生まれた 1 台だった。第 2 回日本グランプリでトヨタが屈辱的な惨敗を喫したのがきっかけで、世界に通用する本格的スポーツカー開発の英断が下された。特に重視したのが高速耐久テストだった。開発試験の名目で出走した第 3 回日本グランプリで 3 位入賞、鈴鹿 1000km レースで表彰台を独占、その後日本自動車研究所のテストコースで 78 時間に及ぶ速度記録を樹立した末に、やっと市場デビューを果たした。その後日本車初の、そして最後のボンドカーにも選ばれるという栄誉を担う。

こんなストーリーを持つからこそ、2000GT はシンボリックなスポーツカーになれたのだが、実は日本の名車開発の裏には同じように興味深い物語がいくつも潜んでいる。つまり自動車文化を育む素地はとうの昔に完成されているのだ。

日本を、日本車をアジアの中で埋没させないために、皆さんと一緒に自動車文化の花を咲かせていきたいと強く思う。



2022～2023 年度 2 月 会員数報告

クラブ名	2022年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
浦和	97	3	102	3	5	10	8
浦和東	100	15	100	15	0	3	3
浦和南	22	3	23	2	1	5	3
浦和中	32	2	34	3	2	5	2
浦和ダイヤモンド	21	3	21	3	0	3	0
第1グループ計	272	26	280	26	8	26	16
浦和北	70	3	68	4	-2	10	3
さいたま中央	43	2	43	2	0	5	1
さいたまシティ	21	2	20	1	-1	3	1
浦和北東	34	3	38	3	4	12	4
さいたま新都心	37	0	38	0	1	5	1
第2グループ計	205	10	207	10	2	35	10
大宮	63	2	66	2	3	3	8
大宮南	37	9	37	10	0	7	1
大宮中央	37	1	37	1	0	3	2
大宮シティ	55	3	51	3	-4	5	0
さいたま樺	33	2	37	2	4	5	4
さいたま大空	17	7	16	6	-1	3	0
第3グループ計	242	24	244	24	2	26	15
大宮西	114	10	111	12	-3	15	2
岩槻	23	1	25	1	2	5	2
大宮北	9	0	9	0	0	3	0
大宮東	37	1	43	3	6	5	7
岩槻東	25	3	24	3	-1	4	0
大宮北東	11	1	10	1	-1	3	0
第4グループ計	219	16	222	20	3	35	11
上尾	35	0	34	0	-1	2	0
鴻巣	27	4	27	4	0	5	0
桶川	22	1	21	1	-1	5	1
上尾西	41	3	42	3	1	3	1
北本	6	1	5	0	-1	3	0
上尾北	20	0	19	0	-1	2	0
鴻巣水曜	29	2	29	2	0	2	1
桶川イブニング	26	3	28	3	2	2	2
第5グループ計	206	14	205	13	-1	24	5
春日部	27	1	29	2	2	3	3
杉戸	40	1	40	2	0	3	2
春日部西	27	3	28	3	1	5	1
庄和	17	0	17	0	0	2	0
春日部南	28	1	29	2	1	3	1
春日部イブニング	32	2	34	2	2	2	2
第6グループ計	171	8	177	11	6	18	9

クラブ名	2022年 7月1日 現在		当月末 会員数		増減	目標 純増	通算 入会
		内 女性		内 女性			
幸手	43	1	43	1	0	3	0
蓮田	49	4	50	4	1	5	2
久喜	47	5	50	6	3	10	3
幸手中央	19	2	20	2	1	6	1
第7グループ計	158	12	163	13	5	24	6
越谷	91	3	92	3	1	5	4
越谷南	41	4	39	3	-2	3	2
越谷北	41	1	42	1	1	2	1
越谷東	55	4	56	3	1	5	2
越谷中	13	3	12	2	-1	1	0
第8グループ計	241	15	241	12	0	16	9
八潮	33	2	39	3	6	3	7
八潮イブニング	12	0	12	0	0	2	0
草加中央	7	3	7	3	0	0	0
八潮みらい	18	1	19	1	1	2	1
草加松原	31	2	34	2	3	3	3
草加シティ	16	6	19	7	3	4	3
第9グループ計	117	14	130	16	13	14	14
吉川	12	0	12	0	0	2	0
三郷	25	3	24	4	-1	3	1
三郷中央	15	1	15	1	0	3	0
三郷ウェンズデー	7	1	9	1	2	2	3
松伏	18	2	17	2	-1	2	0
吉川中央	14	3	14	2	0	3	1
第10グループ計	91	10	91	10	0	15	5
川口	99	18	102	19	3	12	3
鳩ヶ谷	15	1	14	1	-1	3	0
川口東	23	1	24	1	1	5	1
川口/鳩ヶ谷武南	21	3	21	3	0	3	0
川口モーニング	25	2	25	2	0	5	1
川口南	21	4	20	4	-1	3	0
川口シティ鳩ヶ谷	10	2	11	3	1	2	1
埼玉ゆず	4	4	4	4	0	4	0
第11グループ計	218	35	221	37	3	37	6
戸田	57	5	55	5	-2	2	0
蕨	18	4	20	4	2	2	2
川口西	14	2	14	2	0	5	0
戸田西	18	1	16	1	-2	2	0
川口北	25	3	26	3	1	3	2
川口北東	5	0	4	0	-1	5	0
川口中央	10	1	10	1	0	2	0
川口むさし野	16	3	16	3	0	2	0
戸田イブニング	10	0	10	0	0	2	1
第12グループ計	173	19	171	19	-2	25	5
地区合計	2313	203	2352	211	39	295	111